

内木孝志 個展

2013.10.17(木) - 10.22(火)



作家コメント

いつのまにかいなくなっていた色彩にもう一度むかいあうべく、パレットに絵の具を絞り出した。 恩師の遺品である。

グループ展に毎年参加しているものの、個展は4年ぶりとなります。
日々描きためた小品から、80、100号まで28点を展示いたします。

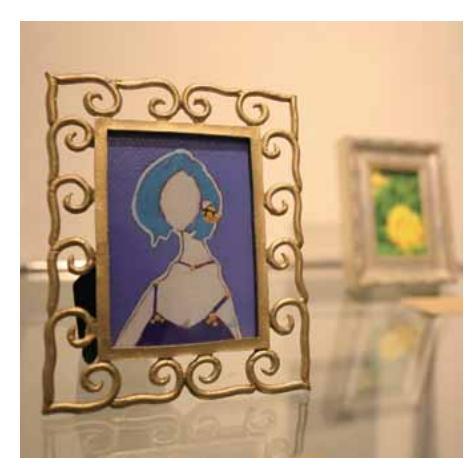


今回の展覧会は二科会に所属する内木孝志さんの絵画展です。

主に女性をモチーフに描かれた作品は、作家さんの女性に対して感じるものを表しているように思います。



迫力のある大作と共に、何点もの小品が並びます。小品の中には花や小動物など、身近に感じられるものも描かれています。小品に関しては気に入った額をあらかじめ用意しておき、その額に合わせて描かれていくようです。そのため、絵と額に一体感があり、完成度が非常に高いものになっています。



※ 画像・イラスト等の保存・無断使用、転載、二次利用を禁止します。